

第21期中野区文化財保護審議会委員の委嘱について

令和3年9月30日をもって第20期の委員が任期満了を迎えるため、下記のとおり第21期委員を委嘱する。

記

1 根拠及び委員構成

根拠	中野区文化財保護条例
委員	文化財に関し豊かな識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。
任期	2年 (令和3年10月1日～令和5年9月30日)
委員数	6名
職務	教育委員会の諮問並びに文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、教育委員会に答申又は意見を述べること。

2 選任の考え方

中野区における文化財の性格である

- 伝統芸能・民具・民間伝承 (民俗学)
- 石造美術・近世絵画 (美術史学)
- 古文書 (歴史学)
- 古建造物 (建築史)
- 埋蔵文化財 (考古学)

等の領域を専門とする学識経験者のうち、中野区及び関東周辺に研究主体をもつ者を選任する。

3 委員候補者

第21期 中野区文化財保護審議会委員候補者

(五十音順)

氏名	専門分野	現職等	在任
内田 青蔵 (うちだ せいぞう)	建築史	神奈川大学教授	19期から
大石 学 (おおいし まなぶ)	近世史	東京学芸大学名誉教授	9期から
仲町 啓子 (なかまち けいこ)	日本絵画史	実践女子大学教授	12期から
松原 智美 (まつはら さとみ)	仏教美術史	美術史家	17期から
山崎 祐子 (やまざき ゆうこ)	民俗学 (無形)	宮本記念財団理事	15期から
渡辺 丈彦 (わたなべ たけひこ)	考古学	慶應義塾大学教授	19期から